

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	無期限（2003年1月14日設定）
運用方針	主としてA格相当以上の格付を有するユーロ参加国の国債、政府保証債および政府機関債に分散投資を行い、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざします。 運用にあたりましては、シティEMU国債インデックス(円換算ベース)をベンチマークとし、ポートフォリオの加重平均デュレーションを2年以上8年以内とした運用を行います。組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主要運用対象	ユーロ参加国の公社債を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の利子等収益および売買益(評価益を含みます。)等の全額を分配対象額とし、分配金額は、経費等を控除後の利子等収益等を中心に、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度「NISA(ニーサ)」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

三菱UFJ ユーロボンド ファンド(毎月分配型)

愛称: 夢満債(ユーロコース)

第150期（決算日：2015年8月10日）

第151期（決算日：2015年9月9日）

第152期（決算日：2015年10月9日）

第153期（決算日：2015年11月9日）

第154期（決算日：2015年12月9日）

第155期（決算日：2016年1月12日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「三菱UFJ ユーロボンドファンド(毎月分配型)〔愛称：夢満債(ユーロコース)〕」は、去る1月12日に第155期の決算を行いましたので、法令に基づいて第150期～第155期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目 12 番 1 号
 URL:<http://www.am.mufg.jp/>

本資料の記載内容に関するお問い合わせ先

お客さま専用フリーダイヤル TEL. 0120-151034
 (9:00～17:00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く)
 お客さまのお取引内容につきましては、お取り扱いの販売会社にお尋ねください。

◆目次

三菱UFJ ユーロボンドファンド（毎月分配型）のご報告

◇最近30期の運用実績	1
◇当作成期中の基準価額と市況等の推移	2
◇運用経過	3
◇今後の運用方針	7
◇1万口当たりの費用明細	8
◇売買及び取引の状況	9
◇利害関係人との取引状況等	9
◇組入資産の明細	9
◇投資信託財産の構成	10
◇資産、負債、元本及び基準価額の状況	11
◇損益の状況	12
◇分配金のお知らせ	13
◇お知らせ	13

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額			シティEMU国債インデックス (円換算ベース)		債組入比率	債券先物比率	純資産総額
		税金配	み騰落	期中率	期騰落	期中率			
	円	円	円	%	円	%	%	%	百万円
126期(2013年8月9日)	9,629	25	△0.2	25,099.52	0.3	96.1	—	262	
127期(2013年9月9日)	9,588	25	△0.2	25,129.96	0.1	96.8	—	250	
128期(2013年10月9日)	9,719	25	1.6	25,556.30	1.7	97.4	—	252	
129期(2013年11月11日)	9,794	25	1.0	25,898.70	1.3	96.4	—	254	
130期(2013年12月9日)	10,440	25	6.9	27,650.03	6.8	98.1	—	259	
131期(2014年1月9日)	10,450	25	0.3	28,024.97	1.4	97.4	—	249	
132期(2014年2月10日)	10,413	25	△0.1	27,960.32	△0.2	95.2	—	248	
133期(2014年3月10日)	10,680	25	2.8	28,904.36	3.4	96.6	—	251	
134期(2014年4月9日)	10,532	25	△1.2	28,609.27	△1.0	95.4	—	250	
135期(2014年5月9日)	10,618	25	1.1	28,999.79	1.4	96.5	—	252	
136期(2014年6月9日)	10,659	25	0.6	29,165.22	0.6	96.8	—	252	
137期(2014年7月9日)	10,594	25	△0.4	28,988.38	△0.6	97.7	—	250	
138期(2014年8月11日)	10,568	25	△0.0	29,019.47	0.1	97.3	—	250	
139期(2014年9月9日)	10,683	25	1.3	29,451.94	1.5	97.6	—	252	
140期(2014年10月9日)	10,752	25	0.9	29,752.81	1.0	97.2	—	253	
141期(2014年11月10日)	11,110	25	3.6	30,759.16	3.4	98.2	—	251	
142期(2014年12月9日)	11,716	25	5.7	32,676.71	6.2	96.1	—	258	
143期(2015年1月9日)	11,186	25	△4.3	31,408.34	△3.9	98.0	—	241	
144期(2015年2月9日)	10,741	25	△3.8	30,457.35	△3.0	97.1	—	229	
145期(2015年3月9日)	10,479	25	△2.2	29,859.83	△2.0	97.0	—	222	
146期(2015年4月9日)	10,462	25	0.1	29,939.04	0.3	97.6	—	218	
147期(2015年5月11日)	10,473	25	0.3	30,063.11	0.4	97.5	—	215	
148期(2015年6月9日)	10,669	25	2.1	30,751.00	2.3	96.9	—	219	
149期(2015年7月9日)	10,184	25	△4.3	29,373.22	△4.5	98.2	—	207	
150期(2015年8月10日)	10,494	25	3.3	30,380.03	3.4	97.9	—	210	
151期(2015年9月9日)	10,310	25	△1.5	29,927.23	△1.5	98.0	—	203	
152期(2015年10月9日)	10,428	25	1.4	30,391.79	1.6	97.6	—	200	
153期(2015年11月9日)	10,122	25	△2.7	29,600.10	△2.6	97.9	—	193	
154期(2015年12月9日)	10,300	25	2.0	30,280.29	2.3	97.2	—	195	
155期(2016年1月12日)	9,819	25	△4.4	28,871.22	△4.7	97.7	—	178	

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) シティEMU国債インデックスは、Citigroup Index LLCにより開発、算出および公表されている、EMU（経済通貨同盟）参加国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。シティEMU国債インデックス（円換算ベース）とは、シティEMU国債インデックスをもとに、委託会社が計算したものです。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準 価 額		シティEMU国債インデックス (円換算ベース)		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
		騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
第150期	(期 首) 2015年7月9日	円 10,184	% —	29,373.22	% —	% 98.2	% —
	7月末	10,494	3.0	30,299.92	3.2	97.6	—
	(期 末) 2015年8月10日	10,519	3.3	30,380.03	3.4	97.9	—
第151期	(期 首) 2015年8月10日	10,494	—	30,380.03	—	97.9	—
	8月末	10,402	△0.9	30,175.07	△0.7	97.7	—
	(期 末) 2015年9月9日	10,335	△1.5	29,927.23	△1.5	98.0	—
第152期	(期 首) 2015年9月9日	10,310	—	29,927.23	—	98.0	—
	9月末	10,406	0.9	30,237.92	1.0	96.4	—
	(期 末) 2015年10月9日	10,453	1.4	30,391.79	1.6	97.6	—
第153期	(期 首) 2015年10月9日	10,428	—	30,391.79	—	97.6	—
	10月末	10,286	△1.4	30,083.01	△1.0	97.8	—
	(期 末) 2015年11月9日	10,147	△2.7	29,600.10	△2.6	97.9	—
第154期	(期 首) 2015年11月9日	10,122	—	29,600.10	—	97.9	—
	11月末	10,102	△0.2	29,590.81	△0.0	96.7	—
	(期 末) 2015年12月9日	10,325	2.0	30,280.29	2.3	97.2	—
第155期	(期 首) 2015年12月9日	10,300	—	30,280.29	—	97.2	—
	12月末	10,086	△2.1	29,628.80	△2.2	93.3	—
	(期 末) 2016年1月12日	9,844	△4.4	28,871.22	△4.7	97.7	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

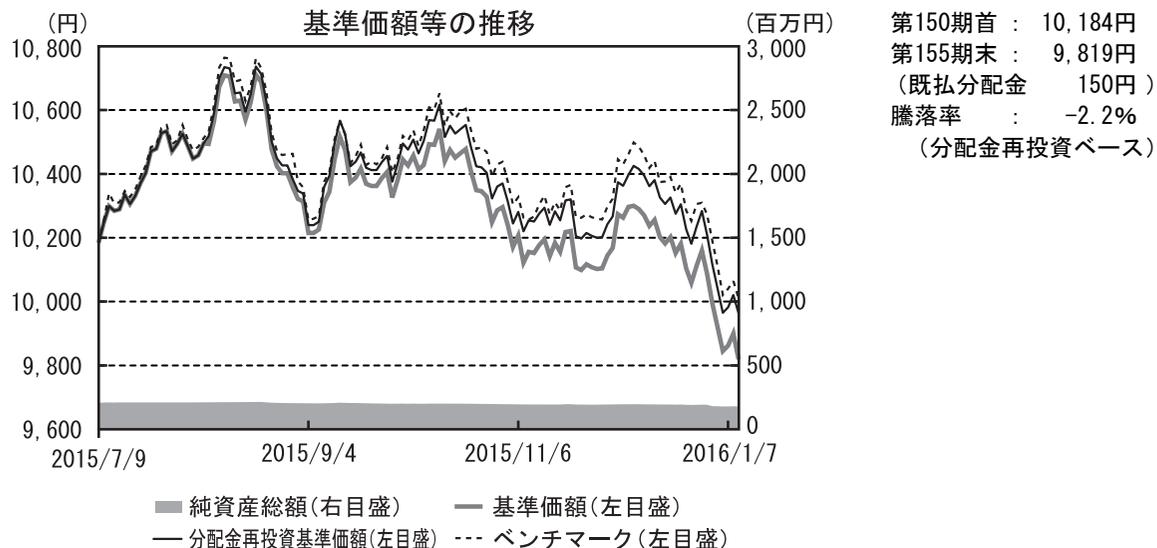
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

当作成期中の基準価額等の推移について

（第150期～第155期：2015/7/10～2016/1/12）

基準価額の動き	基準価額は当作成期首に比べ2.2%（分配金再投資ベース）の下落となりました。
ベンチマークとの差異	ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（-1.7%）を0.5%下回りました。



- ・分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ・実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なるため、お客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

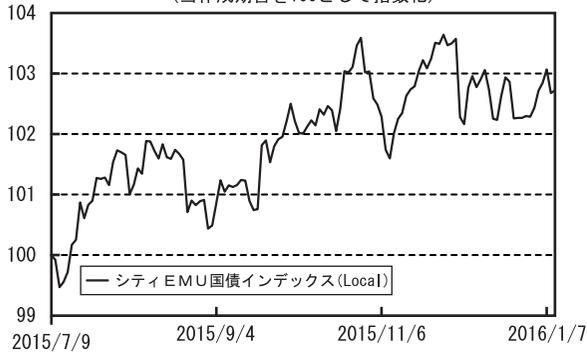
基準価額の変動要因

上昇要因	欧州金利が低下（債券価格は上昇）したことなどが基準価額の上昇要因となりました。
下落要因	ユーロが対円で下落したことなどが基準価額の下落要因となりました。

投資環境について

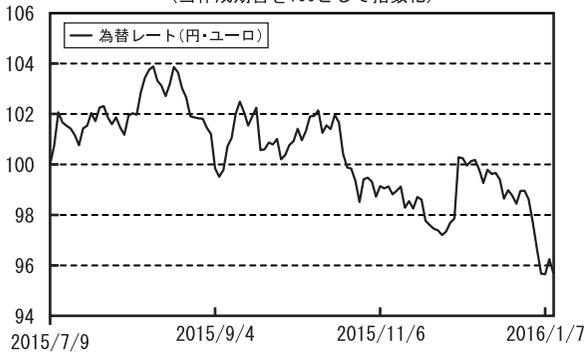
債券市況の推移

(当作成期首を100として指数化)



為替市況の推移

(当作成期首を100として指数化)



(第150期～第155期：2015/7/10～2016/1/12)

◎債券市況

- 原油価格の下落などを受けてインフレ期待が低下したことやECB（欧州中央銀行）による追加緩和期待などから長期金利は低下しました。なお、2015年12月に開催されたECB理事会で、中銀預金金利のマイナス幅拡大や資産購入プログラムの実施期間延長などの追加緩和が決定されました。

◎為替市況

- 円・ユーロ相場は、作成期首から8月半ばにかけてギリシャと国際債権団がギリシャ第三次支援で合意したことを受けて、ユーロが対円で上昇した局面もありましたが、作成期を通じて見ると、ECBによる追加緩和期待の高まりなどからユーロは対円で下落して終わりました。

当該投資信託のポートフォリオについて

◎組入比率

- ・ 当作成期を通じて債券現物の高位組み入れを維持しました。

◎デュレーション（平均回収期間や金利感応度）

- ・ 債券デュレーションについては、利回りがマイナスの短期ゾーンを非保有とし、ECBによる金融緩和策で選好されやすいと判断した中長期ゾーンを中心に組み入れ、ベンチマーク比中立近辺でコントロールしました。

◎国別構成比率

- ・ 相対的に金利水準が高いフランス、アイルランド、ベルギーの国債を中心とした組入比率としました。
- ・ ユーロが対円で下落したことなどから、基準価額（分配金再投資ベース）は下落しました。

（ご参考）

利回り・デュレーション

作成期首（2015年7月9日）

最終利回り	0.8%
直接利回り	2.6%
デュレーション	7.0年

- ・ 数値は債券現物部分で計算しております（先物は考慮していません）。
- ・ 最終利回りとは、個別債券等について満期まで保有した場合の複利利回りを加重平均したものです。
- ・ 直接利回りとは、個別債券等についての表面利率を加重平均したものです。
- ・ 利回りは、計算日時点の評価にもとづくものであり、売却や償還による差損益等を考慮した後のファンドの「期待利回り」を示すものではありません。
- ・ デュレーションは、債券価格の弾力性を示す指標として用いられ金利の変化に対する債券価格の変動率を示します。



作成期末（2016年1月12日）

最終利回り	0.5%
直接利回り	2.5%
デュレーション	7.0年

- ・ 数値は債券現物部分で計算しております（先物は考慮していません）。
- ・ 最終利回りとは、個別債券等について満期まで保有した場合の複利利回りを加重平均したものです。
- ・ 直接利回りとは、個別債券等についての表面利率を加重平均したものです。
- ・ 利回りは、計算日時点の評価にもとづくものであり、売却や償還による差損益等を考慮した後のファンドの「期待利回り」を示すものではありません。
- ・ デュレーションは、債券価格の弾力性を示す指標として用いられ金利の変化に対する債券価格の変動率を示します。

（ご参考）

債券の格付分布

作成期首（2015年7月9日）

格付種類	比率	銘柄数
AAA格	18.6%	2
AA格	53.6%	4
A格	0.0%	0
BBB格	26.0%	2
BB格以下	0.0%	0
無格付	0.0%	0

- ・比率は純資産総額に対する割合です。
- ・格付の振分基準は、以下の通りです。
 - ・AAA格（AAA、Aaa）
 - ・AA格（AA+、AA、AA-、Aa1、Aa2、Aa3）
 - ・A格（A+、A、A-、A1、A2、A3）
 - ・BBB格（BBB+、BBB、BBB-、Baa1、Baa2、Baa3）
 - ・BB格（BB+、BB、BB-、Ba1、Ba2、Ba3）
- ・原則として、個別銘柄格付を採用しておりますが、例外的に国債、地方債ならびに政府保証のある債券などについては、弊社の分類基準に基づいて、ソフリン格付（国の発行体格付）を採用しているものがあります。
- ・格付分布はS&P社、Moody's社のうち最も低い格付を表示しています。

作成期末（2016年1月12日）

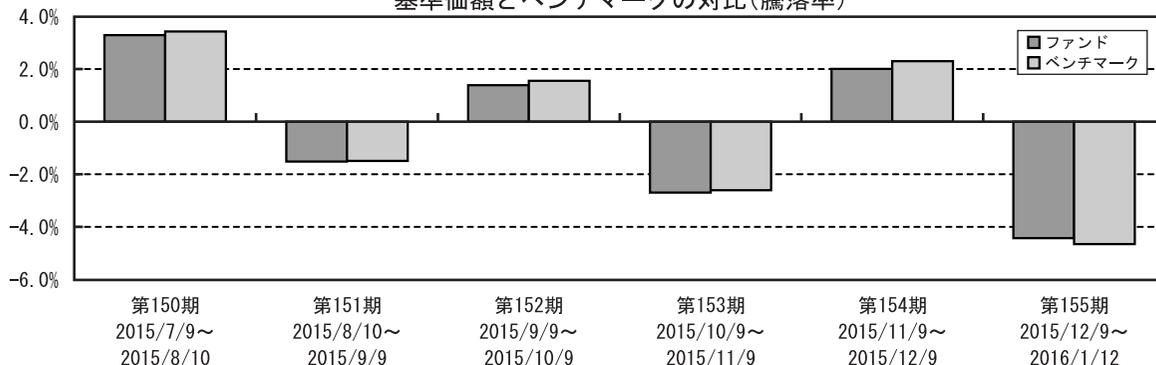
格付種類	比率	銘柄数
AAA格	24.5%	2
AA格	48.9%	3
A格	0.0%	0
BBB格	24.4%	2
BB格以下	0.0%	0
無格付	0.0%	0

- ・比率は純資産総額に対する割合です。
- ・格付の振分基準は、以下の通りです。
 - ・AAA格（AAA、Aaa）
 - ・AA格（AA+、AA、AA-、Aa1、Aa2、Aa3）
 - ・A格（A+、A、A-、A1、A2、A3）
 - ・BBB格（BBB+、BBB、BBB-、Baa1、Baa2、Baa3）
 - ・BB格（BB+、BB、BB-、Ba1、Ba2、Ba3）
- ・原則として、個別銘柄格付を採用しておりますが、例外的に国債、地方債ならびに政府保証のある債券などについては、弊社の分類基準に基づいて、ソフリン格付（国の発行体格付）を採用しているものがあります。
- ・格付分布はS&P社、Moody's社のうち最も低い格付を表示しています。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

（第150期～第155期：2015/7/10～2016/1/12）

基準価額とベンチマークの対比（騰落率）



- ・ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

- ・ 当作成期の基準価額騰落率は、分配金再投資ベースで2.2%の下落となり、ベンチマークであるシティEMU国債インデックス（円換算ベース）の1.7%の下落を0.5%下回りました。騰落率がベンチマークを下回った主な要因は次の通りです。

（マイナス要因）

- ・ 2015年7月と9月から11月にかけてのスペインとイタリア国債の利回り低下時に、同国債を非保有としていたことがマイナス要因となりました。

※スペイン国債およびイタリア国債については、当ファンドで定めているA格相当以上の格付基準に抵触しているため、当作成期間中、非保有としていました。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額的水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第150期	第151期	第152期	第153期	第154期	第155期
	2015年7月10日～ 2015年8月10日	2015年8月11日～ 2015年9月9日	2015年9月10日～ 2015年10月9日	2015年10月10日～ 2015年11月9日	2015年11月10日～ 2015年12月9日	2015年12月10日～ 2016年1月12日
当期分配金	25	25	25	25	25	25
（対基準価額比率）	0.238%	0.242%	0.239%	0.246%	0.242%	0.254%
当期の収益	23	12	20	11	20	11
当期の収益以外	1	12	4	13	4	13
翌期繰越分配対象額	2,639	2,626	2,623	2,609	2,605	2,593

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

◎運用環境の見通し

- ・ 欧州長期金利はもみ合う展開が想定されます。ECBが国債買取りを中心とした資産購入プログラムを継続していることから、債券の期間プレミアムの低下によって長期金利に低下余地があると考えます。一方で、ユーロ圏における景況感の改善が続いていることや米国の金融正常化に向けた動きなどが長期金利低下の抑制要因になると考えられます。

◎今後の運用方針

- ・ かかる環境下、必要に応じて債券デュレーションおよびユーロ圏の国別投資比率をベンチマーク比調整する方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

（2015年7月10日～2016年1月12日）

項 目	第150期～第155期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円	%	(a) 信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率× (作成期中の日数÷年間日数)
（ 投 信 会 社 ）	(23)	(0.221)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(34)	(0.331)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(3)	(0.028)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	4	0.040	(b) その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(3)	(0.033)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（ そ の 他 ）	(1)	(0.005)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	64	0.619	
作成期中の平均基準価額は、10,296円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2015年7月10日～2016年1月12日)

公社債

			第150期～第155期	
			買付額	売付額
			千ユーロ	千ユーロ
外国	ユーロ			
	ドイツ	国債証券	111	135
	フランス	国債証券	30	47
	オランダ	国債証券	11	25
	ベルギー	国債証券	—	57
	アイルランド	国債証券	11	85

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

○利害関係人との取引状況等

(2015年7月10日～2016年1月12日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2016年1月12日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区分	第155期末							
	額面金額	評価額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ	千円	%	%	%	%	%
ドイツ	240	267	34,239	19.2	—	19.2	—	—
フランス	268	345	44,213	24.8	—	24.8	—	—
オランダ	67	73	9,422	5.3	—	5.3	—	—
ベルギー	290	335	42,839	24.0	—	24.0	—	—
アイルランド	280	339	43,409	24.4	—	15.5	8.8	—
合計	1,145	1,361	174,125	97.7	—	88.9	8.8	—

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄			第155期末				
			利率	額面金額	評価額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
ユーロ			%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
ドイツ	国債証券	1.75 BUND 240215	1.75	240	267	34,239	2024/2/15
フランス	国債証券	3.25 O.A.T 211025	3.25	178	209	26,777	2021/10/25
		5.5 O.A.T 290425	5.5	90	136	17,436	2029/4/25
オランダ	国債証券	1.75 NETH GOVT 230715	1.75	67	73	9,422	2023/7/15
ベルギー	国債証券	2.6 BEL GOVT 240622	2.6	290	335	42,839	2024/6/22
アイルランド	国債証券	3.4 IRISH GOVT 240318	3.4	180	216	27,675	2024/3/18
		5 IRISH GOVT 201018	5.0	100	123	15,734	2020/10/18
合計						174,125	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2016年1月12日現在)

項目	第155期末	
	評価額	比率
公社債	千円 174,125	% 97.4
コール・ローン等、その他	4,705	2.6
投資信託財産総額	178,830	100.0

(注) 作成期末における外貨建純資産（177,083千円）の投資信託財産総額（178,830千円）に対する比率は99.0%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1ユーロ=127.86円			
--------------	--	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第150期末	第151期末	第152期末	第153期末	第154期末	第155期末
	2015年8月10日現在	2015年9月9日現在	2015年10月9日現在	2015年11月9日現在	2015年12月9日現在	2016年1月12日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	212,446,467	204,633,384	200,998,094	194,541,457	196,627,460	178,830,353
コール・ローン等	2,533,353	1,917,817	2,205,978	2,700,999	3,827,193	2,070,012
公社債(評価額)	205,967,272	199,779,675	195,539,724	189,858,900	190,411,714	174,125,380
未収入金	1,362,506	—	—	—	—	—
未収利息	1,922,172	2,248,136	2,546,939	1,588,257	1,978,236	2,227,497
前払費用	601,857	613,350	616,950	291,149	294,317	278,452
その他未収収益	59,307	74,406	88,503	102,152	116,000	129,012
(B) 負債	2,072,747	689,634	669,851	670,522	657,196	654,625
未払金	1,362,500	—	—	—	—	—
未払収益分配金	501,176	494,531	480,284	478,829	475,666	453,663
未払信託報酬	208,245	194,334	188,823	190,940	180,815	200,170
その他未払費用	826	769	744	753	715	792
(C) 純資産総額(A-B)	210,373,720	203,943,750	200,328,243	193,870,935	195,970,264	178,175,728
元本	200,470,762	197,812,681	192,113,866	191,531,622	190,266,668	181,465,322
次期繰越損益金	9,902,958	6,131,069	8,214,377	2,339,313	5,703,596	△ 3,289,594
(D) 受益権総口数	200,470,762口	197,812,681口	192,113,866口	191,531,622口	190,266,668口	181,465,322口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,494円	10,310円	10,428円	10,122円	10,300円	9,819円

○損益の状況

項 目	第150期	第151期	第152期	第153期	第154期	第155期
	2015年7月10日～ 2015年8月10日	2015年8月11日～ 2015年9月9日	2015年9月10日～ 2015年10月9日	2015年10月10日～ 2015年11月9日	2015年11月10日～ 2015年12月9日	2015年12月10日～ 2016年1月12日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	489,548	444,400	429,732	432,833	415,242	435,690
受取利息	478,534	431,775	419,703	419,587	402,576	429,165
その他収益金	11,014	12,625	10,029	13,246	12,666	6,525
(B) 有価証券売買損益	6,443,660	△ 3,396,818	2,494,777	△ 5,594,339	3,633,873	△ 8,498,829
売買益	6,473,581	28,808	2,519,362	27,445	3,670,067	213,005
売買損	△ 29,921	△ 3,425,626	△ 24,585	△ 5,621,784	△ 36,194	△ 8,711,834
(C) 信託報酬等	△ 230,393	△ 200,351	△ 189,567	△ 209,631	△ 195,715	△ 218,323
(D) 当期損益金(A+B+C)	6,702,815	△ 3,152,769	2,734,942	△ 5,371,137	3,853,400	△ 8,281,462
(E) 前期繰越損益金	△ 9,513,842	△ 3,261,012	△ 6,703,418	△ 4,433,327	△ 10,203,751	△ 6,496,362
(F) 追加信託差損益金	13,215,161	13,039,381	12,663,137	12,622,606	12,529,613	11,941,893
(配当等相当額)	(33,821,467)	(33,400,185)	(32,439,910)	(32,347,016)	(32,151,270)	(30,677,124)
(売買損益相当額)	(△20,606,306)	(△20,360,804)	(△19,776,773)	(△19,724,410)	(△19,621,657)	(△18,735,231)
(G) 計(D+E+F)	10,404,134	6,625,600	8,694,661	2,818,142	6,179,262	△ 2,835,931
(H) 収益分配金	△ 501,176	△ 494,531	△ 480,284	△ 478,829	△ 475,666	△ 453,663
次期繰越損益金(G+H)	9,902,958	6,131,069	8,214,377	2,339,313	5,703,596	△ 3,289,594
追加信託差損益金	13,215,161	13,039,381	12,663,137	12,622,606	12,529,613	11,941,893
(配当等相当額)	(33,821,467)	(33,400,185)	(32,439,910)	(32,347,016)	(32,151,270)	(30,677,124)
(売買損益相当額)	(△20,606,306)	(△20,360,804)	(△19,776,773)	(△19,724,410)	(△19,621,657)	(△18,735,231)
分配準備積立金	19,090,000	18,561,964	17,952,010	17,637,223	17,423,733	16,377,167
繰越損益金	△22,402,203	△25,470,276	△22,400,770	△27,920,516	△24,249,750	△31,608,654

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ①作成期首（前作成期末）元本額 203,975,838円
 作成期中追加設定元本額 708,207円
 作成期中一部解約元本額 23,218,723円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末0.9819円です。

②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は3,289,594円です。

③分配金の計算過程

項 目	2015年7月10日～ 2015年8月10日	2015年8月11日～ 2015年9月9日	2015年9月10日～ 2015年10月9日	2015年10月10日～ 2015年11月9日	2015年11月10日～ 2015年12月9日	2015年12月10日～ 2016年1月12日
費用控除後の配当等収益額	473,282円	244,049円	401,885円	223,202円	395,162円	217,367円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	－円	－円	－円	－円	－円	－円
収益調整金額	33,821,467円	33,400,185円	32,439,910円	32,347,016円	32,151,270円	30,677,124円
分配準備積立金額	19,117,894円	18,812,446円	18,030,409円	17,892,850円	17,504,237円	16,613,463円
当ファンドの分配対象収益額	53,412,643円	52,456,680円	50,872,204円	50,463,068円	50,050,669円	47,507,954円
1万口当たり収益分配対象額	2,664円	2,651円	2,648円	2,634円	2,630円	2,618円
1万口当たり分配金額	25円	25円	25円	25円	25円	25円
収益分配金金額	501,176円	494,531円	480,284円	478,829円	475,666円	453,663円

○分配金のお知らせ

	第150期	第151期	第152期	第153期	第154期	第155期
1 万口当たり分配金（税込み）	25円	25円	25円	25円	25円	25円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※少額投資非課税制度「愛称：NISA（ニーサ）」をご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<http://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

【お知らせ】

2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。）の税率が適用されます。